

会 議 録

1. 日時	平成30年5月21日(月) 19:00~20:10				
2. 会場	守門公民館(守門庁舎) 3階 多目的ホール				
3. 出席者 (敬称略)	No.	組織名	役職	氏名	出欠
	1	入広瀬地域連合自治会	大白川自治会長	住安正信	○
	2	入広瀬地域連合自治会	横根自治会長	渡辺隆	欠
	3	入広瀬地域連合自治会	穴沢自治会長	浅井稔	欠
	4	守門地区区長会	会長	横山正樹	○
	5	守門地区区長会	副会長	榎本春実	○
	6	守門地区区長会	監事	大塚明	欠
	7	入広瀬コミュニティ協議会	会長	梶沢一彦	○
	8	須原コミュニティ協議会	副会長	湯本勝美	欠
	9	上条コミュニティ協議会	会長	目黒正和	欠
	10	入広瀬小学校	PTA会長	樺沢裕幸	○
	11	須原小学校	PTA会長	大塚耕太	○
	12	入広瀬中学校	PTA会長	大島誠	○
	13	守門中学校	PTA会長	佐藤直樹	欠
	14	入広瀬小学校	6学年P委員長	佐藤直幸	欠
	15	入広瀬小学校	保護者	佐藤陽二	欠
	16	入広瀬小学校	保護者	穴沢梢	○
	17	須原小学校	6年学年委員長	大塚耕三	欠
	18	須原小学校	5年学年委員長	浅井誠哉	○
	19	須原小学校	4年学年委員長	小島綾子	欠
	20	入広瀬中学校	保護者	星朗	○
	21	守門中学校	1学年委員長	浅井景介	欠
	22	入広瀬中学校	校長	佐藤栄策	○
	23	入広瀬中学校	教頭	浅井貞夫	○
	24	入広瀬中学校	教務主任	星野正樹	○
	25	守門中学校	校長	山岸力	○
	26	守門中学校	教頭	星野和子	○
	27	守門中学校	教務主任	友野敦子	○
	28	魚沼市教育委員会	教育長	梅田勝	○
	29	魚沼市教育委員会	教育次長	堀沢淳	○
	30	魚沼市教育委員会	学校教育課長	風間松司	○
	31	魚沼市教育委員会	管理主事	早川政宏	○
	32	魚沼市教育委員会	学務班係長	須佐光行	○
	33	魚沼市教育委員会	学務班主任	小山収	○
34	魚沼市教育委員会	学務班主任	内田昌登	○	

	35	入広瀬小学校	校長	桑原一之	○
	36	須原小学校	校長	佐藤浩一	○
4. 資料	資料 1 校章について 資料 2 昨年度の検討結果について 資料 3-1 統合準備委員会組織と仕事内容について 資料 3-2 入広瀬中学校・守門中学校の2校統合に向けた検討スケジュール(案) 資料 4 平成30年度入広瀬中学校・守門中学校統合準備委員会収支予算書(案)				
5. 会議概要	1 開会 2 教育次長あいさつ 3 第1部総会 (1) 議題 ①校章について ②昨年度の検討結果について ③今年度の計画と進め方について ④平成30年度予算について (2) 報告事項 なし 4 次回(全体会)の開催について 5 第2部(専門部会)・・・議事録は各部会で別途作成 6 閉会				
6. 結果	会議の結果以下のとおり決定した。 ①校章について No.1の図案に決定した。 なお、結果の公表にあたっては選定理由を明らかにするよう指示あり。 ②昨年度の検討結果について 資料2のとおり確認した。 ③今年度の計画と進め方について 残っている検討課題について、資料3-1、3-2を基に引き続き検討を進めることとした。 ④平成30年度予算について 資料4のとおり承認した。				

■議事詳細

議 事 内 容	
1 開会	(事務局) ただ今から平成30年度入広瀬中学校・守門中学校統合準備委員会総会を開会いたします。はじめに教育次長からあいさつをお願いします。
2 教育次長あいさつ	(教育次長) 年度が改まり本日は総会ということになりますけれども、守門中学校の教頭先生以外の方につきまして昨年度に引き続き委員としてお残りいただくこととなります。どうかよろしく

お願いいたします。皆様のおかげで統合に向けた準備が着々と進んでおり、中学校の耐震化の工事も始まったところです。魚沼北中学校の開校に向けて一步一步近づきつつあり、今年10月には2校の閉校記念式典も予定されております。皆様には重大な役割を長きにわたりお願いしているわけですが、新生中学校の開校まで約10か月、開校記念の式典まであと1年5か月、それまでよろしく申し上げます。

3 第1部総会

(事務局) 議事に入る前に委員の異動がありましたので報告します。先ほど教育次長のあいさつにもありましたが名簿の26番、守門中学校の教頭先生が星野和子先生に変更となっておりますのでご報告させていただきます。星野先生、自己紹介をお願いできますでしょうか。

(星野守門中学校教頭) こんにちは。この4月より守門中学校にまいりました星野和子と申します。よろしく申し上げます。

(事務局) ありがとうございます。それでは議事に入りたいと思います。議事進行は委員長にお願い致します。

(委員長) 仕事や農作業等で忙しい中お集まりいただきありがとうございます。教育次長のお話にあつたとおり、来年の今頃は新生中学校で子ども達が活動中ということ考えると残された時間で準備が完了できるように皆さんからご意見を出し合い、協議しながら良い道を作っていかなければと感じています。今までは学校名、校歌、校章をどうするかというところで進めてきたわけですが、校名も決まり、校歌についても専門家の方に依頼する方向で進んでおり、今日は校章についてアンケートの結果を受けて決定いただく予定です。制服、部活動についても専門部会で相当難儀をされて結論を出し、保護者の皆さんの同意を得ながら現在まで来ています。ただ、制服については子ども達が毎日着用するものですから、保護者の意見をしっかりと聞きながら道筋を立てていただければと思います。今日は総会ということで次第にそって進めたいと思いますのでよろしく申し上げます。

(1) 議題

①校章について

(委員長) それでは校章について、事務局の説明をお願いします。

(事務局) 4月11日に入広瀬小学校、須原小学校、入広瀬中学校及び守門中学校の児童生徒1人あたり1票ということでアンケートを実施しました。配布総数204票、回収数185票、投票率は90.68%でした。【以降、アンケートの結果について資料1により報告】

(委員長) 今、報告があつたとおり90%という投票率の中で結果が出ております。No.1が47票、No.2が13票、No.3が28票、No.4が34票、No.5が36票、No.6が27票ということでありますが、この結果を基に皆さんからご意見をいただいて最終決定をしたいと思います。いかがでしょうか。アンケート結果を受けてNo.1に決定するのか、それとも他の候補とするのかということになるかと思っております。全体の中で一番多かったNo.1は、入広瀬中学校の投票が0票であつたということも気になりますが、皆さんから何かご意見ございますか。

(意見無し)

(委員長) それでは、47票を集めたNo.1に決定してよろしいでしょうか。

(「はい」の声あり)

(委員長) 異議無しということでNo.1に決めさせていただきます。投票結果を見ますと入広瀬小

と須原小のこれから中学校に入学してくる子ども達の得票が多かったという点も重視すべきと思いますので、No.1を魚沼北中学校の校章とします。校章は、今後色々な場面で学校が使用することとなるわけですが、なぜこれを選んだのか、校章の意味合い等々をしっかりと意義づけをした中で公表していただきたいと思います。単に投票結果が多かったというだけではシンボルとしての意味がないわけで、作者本人の意志と合わせて私たちはここにどういう思いを込めてこれを校章としたのかをきちんと意義づけて残していかなければならない責任があります。そういう形で公表していただきたいと思いますがいかがでしょうか。

(「はい」の声あり)

(委員長) そういう段取りで進めて行きたいと思いますのでよろしくお願いします。

②昨年度の検討結果について

(委員長) 続きまして昨年度の検討結果について資料2を基にそれぞれ説明をお願いします。

(事務局) 【資料2により報告】

(委員長) 専門部会の部会長から補足説明をお願いします。

(学校づくり運営部会長) 制服については製作に時間がかかるということなので、アンケートの実施と集計を速やかに行い、直ちにメーカーを決めて2月ころまでに製作が間に合うように段取りを進めたいと考えています。PTA組織についても規約の素案を作成し、検討しているところですが、当事者ではない我々がどこまで踏み込んで決定して良いのかが分かりません。ある程度、案ができたところで両校のPTAに投げかけたいと考えています。

(委員長) 学校づくり運営部会からの報告があったわけですが、皆さんの方で聞いてみたいことがあればご意見を伺います。

(委員長) なければ私の方から2点ほどお願いしたいと思います。1点目ですがPTA組織について組織が立ち上がった時点でPTA会長、学年委員など役員が決まっていけないわけです。役員を決めるのにも、役員の決め方をどうするのかにも検討に時間がかかるかと思えます。いつまでに素案を成案にしなければならぬのか逆算して日程調整をお願いできればと思います。2点目は学校行事について、今まで入広瀬と守門、それぞれの地域でやってきた体育祭や芸能系の活動があり、最初の1年目だけはお互いの地域を行き来するという煩雑な対応が必要かと予測されるのですが、地区の行事と学校行事の整合性といいますか日程調整をしてやらないと、例年のような対応では学校運営がままならないのではないかと心配しています。地域の様々な団体との調整となりますので、学校側からどの団体の誰と交渉したら良いのかリストを出していただき、交渉していただきたいと思います。それと交流に関することについて各学校からお話しただけですか。まずは中学校関係について守門中の校長お願いできますか。

(守門中校長) 商工観光課から依頼があり、5月1日に守門中と入広瀬中の2校合同で魚沼特使の柳家吉緑さんの生の落語を聞かせていただきました。そのほか1学期は、2年生と3年生を対象とした高等学校の説明会を守門庁舎で行う予定です。水泳授業も各学年合同で行うことを計画しています。11月には子ども芸能祭が小出郷文化会館で開催されますが、そのリハーサルをお互い鑑賞しあう予定です。冬のシーズンはアルペンスキーに絞って、大原スキー場と須原スキー場をお借りして、それぞれ1回ずつ計2回授業を全校で行います。こういったところを考えています。

(委員長) 小学校はどうでしょうか。

(須原小校長) 年1回は学年ごとに交流する方針で検討しています。今の段階では4年生が消防署の社会科見学を合同で行いました。ほかの学年についても何かしらの学習成果の交流等も視野に入れながら年1回の交流を計画しているところです。

(委員長) ありがとうございます。いまほどお話があったとおり、お互いを見たり行き来したりする、交流の一番大事なところができていると思いました。学校づくり運営部会については以上とします。つづいて新生中学校部会ですが、校名、校歌が決定しました。校歌に関することはどうなっていますか。

(事務局) 6月中に作詞家の先生に委員長他2名でごあいさつにうかがう予定です。

(委員長) 耐震化工事に関することはどうでしょう。

(守門中校長) 給食棟の改修後の利用法ですが、バス待合室はなくなり歴史展示室、来賓控室、会議室というような使い方に変更しました。設計監理者からも了解いただいています。

(委員長) 大規模改修工事は前倒しの予定はないのでしょうか。

(事務局) 特別教室等の改修についてそれほど分量が多くないため、普通教室棟とまとめて1年でできる可能性があるということですが、普通教室棟で授業ができない場合に特別教室等で授業を行わなければならない、1年で同時に工事ができるかどうか調整が必要です。このため現在の計画ではⅢ期とⅣ期の2か年に分けて実施する計画です。

(委員長) 教室が使えなければ体育館を使えませんか。子ども達のためにも長々と工事をするのは良くないのでなるべく一気に終わらせた方が良くと思います。

(事務局) 学校側と調整させていただきます。

(委員長) 後援会に関することについては、このあとの専門部会で話を出していきたいと思っています。後援会組織があるのは守門だけですが、もし後援会組織を作るとなれば守門区長会、入広瀬区長会に打診しながら案を作成し、皆さんから検討していただくという流れになるかと思います。他に皆さんからご意見ございますか。

(委員) 校章についてカラーとモノクロ2種類ありますが、どういう使い方になるのか運用方法は決まっていますか。あと校旗のデザインについてプロセスといいますか、今後の流れが決まっていますか。あとは校旗デザイン、校歌について時間的なリミットはどうなりますか。

(事務局) 校章については、基本はカラー版を使用し、印刷物など単色の場合はモノクロ版を使用する運用になるかと思います。

(委員長) 校旗のデザインについては、地の色やネームの入れ方など専門家にお願いして案を作成してもらい、皆さんで確認していただく流れになるかと思います。これについて時間的なリミットはあるのでしょうか。

(事務局) デザインが決まれば校旗の製作自体はそんなに時間を要するものではないと考えています。資料3-2のスケジュール案にもあるとおり、平成30年度中の納品を目指しています。

(委員長) 校歌については、年度末までに完成しない想定で進めたいと思います。もし間に合えばラッキーですが、校名や校章とは異なり校歌は簡単にできるものではありませんので、相手の都合もありますし、可能な範囲で製作を依頼していきたいと思います。それでよろしいでしょうか。

(教育次長) 仮に年度内に完成したとしても、練習の期間なども考慮すると入学式で校歌を披露するのは困難かと思います。年度末までに間に合わない想定でも影響はないと思われます。

(委員長) 開校記念式典があと1年5か月後ですが、そこで披露できるように相手のスケジュール等と調整しながら進めて行きたいと思います。

(委員) 学校側として校歌がない状況は大丈夫でしょうか。

(守門中教務主任) 校歌が完成するまで待ちます。

(委員長) 次に閉校・統合記念事業部会に進みます。

(事務局) 資料2の開校式の日付について誤りがありました。「4月8日(月)」に訂正願います。

(委員長) 閉校記念事業については、本委員会とは別に実行委員会が組織され、検討が進められているかと思いますが、各学校の進捗状況について情報提供をお願いします。

(入広瀬中教頭) 入広瀬中学校閉校記念事業実行委員会は4月25日に設立総会を実施しました。そのあと部会ごとに分かれて検討が始まったところです。同窓会長、PTA会長、連合自治会長、コミュニティ協議会副会長から役員に就任いただき、検討を進めているところです。部会は3つあり、10月27日の閉校記念式典のほか、式典終了後の思い出を語る会、記念誌・DVDの作成について検討しています。学校ではその他の記念事業として5月16日にチャレンジ遠足を実施し、閉校記念体育祭なども計画しています。今後、月1回ペースで部会での検討を進める予定です。

(守門中教頭) 入広瀬中学校と同日に実行員会を開催し、PTA会長、同窓会長、連合自治会長を役員として組織を立ち上げました。本年度行われる学校行事を閉校記念行事として位置づけて実施するということで、閉校記念体育祭を9月8日に、閉校記念六十里越遠足を9月28日、閉校記念合唱祭を10月20日に実施する予定です。記念誌、動画DVDを作成するほか、記念式典終了後に惜別の会を予定しています。実行委員会は運営委員会で検討し、そのあと実行委員会で決定するという流れで進めています。

(委員長) 皆さんの方から閉校・統合記念事業部会について聞きたいことなどありますか。

(意見なし)

(委員長) 両校の閉校記念事業については、それではそれぞれ丁寧な段取りで進めていただきたいと思います。

③今年度の計画と進め方について、④平成30年度予算について

(委員長) 今年度の計画と進め方について事務局の説明をお願いします。

(事務局) 【資料3-1、3-2により説明】

(委員長) 今年度の計画と合わせて平成30年度予算についても説明願います。

(事務局) 本準備委員会の経費につきましては、これまで市の一般会計から直接支出しており、予算がありませんでしたが、今年度につきましては市から本準備委員会へ補助金が交付され、事業を執行する部分が出てまいりますので、予算を編成させていただきましたので、ご承認いただければと思います。【資料4により説明】

(委員長) 皆さんの方から何かありますか。

(委員) 資料3-1で委員の氏名に誤りがありますので訂正してください。

(事務局) 失礼しました。訂正します。

(委員) 校旗の製作について、どれくらいのグレードのものを想定しているのでしょうか。

(事務局) 湯之谷小学校の校旗の製作費等を参考に予算を計上させていただいています。可能であればこの予算内で校旗、優勝旗、校名旗をセットで調達していただきたいと考えています。

(委員長) 校旗の予算については湯之谷小学校の事例を参考に計上したものだそうです。優勝旗や校名旗なども必要になってくる可能性があるということですが、それらも合わせて専門部会で検討をお願いしたいと思います。他にありませんでしょうか。

(意見なし)

(委員長) はい、それでは今年度の準備委員会は、このように進めて行きたいと思いますのでよろしくをお願いします。

(2) 報告事項

なし

4 次回(全体会)の開催について

【平成30年8月6日に開催することに決定した】

5 閉会

【午後8時10分 閉会】 全体会閉会后、各専門部会に分かれて打ち合わせ